



ねりまの文化財

東京文化財ウィーク2012

毎年11月1日から7日までの1週間は「文化財保護強調週間」です。この期間中は、全国的に文化財の保護と活用の推進を図るため、各種事業が行われます。

東京都では、強調週間の前後を「東京文化財ウィーク」として、都内全域で文化財を公開するとともに、関連する企画事業を実施します。文化財の公開については、ウィーク期間中に特別に公開する文化財と、通常公開している文化財(4頁)があります。

ガイド冊子「東京文化財ウィーク」(特別公開・企画事業編、通年公開編)

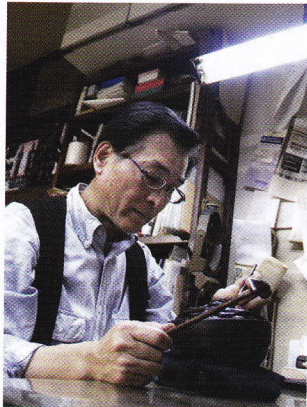
9月下旬に伝統文化係(区役所本庁舎11階)、石神井公園ふるさと文化館、区立図書館などで配布する予定です。また同内容が東京都のホームページにも掲載されます。練馬区以外の事業にも参加できますので、ご覧ください。

企画事業 講演会

人間国宝桂盛仁彫金の世界

講師 彫金家 桂盛仁氏

人間国宝(重要無形文化財保持者)



練馬区在住の彫金家桂盛仁氏(67)は、伝統的な江戸金工の彫金技術を受け継ぎながら、新しい感性を取り入れ、独自の世界をつくりあげています。講演会では、桂氏に江戸彫金の歴史や伝統技術、美の世界などについてお話いただきます。

練馬区
地域文化部
文化・生涯学習課
(伝統文化係)
〒176-8501
練馬区豊玉北6-12-1
Tel. 03(5984)2442

【日時】10月21日(日)

午後2時〜午後4時

【会場】練馬区役所本庁舎

地下2階 多目的会議室

【定員】100名(無料)

【対象】中学生以上

【申込み】往復はがきに住所・氏名・

年齢・電話番号を記入の上、10月

10日(水)までに伝統文化係へ必

着(二枚一名)、応募多数時抽選

【問合せ】伝統文化係



ごうす 盒子「蟹」 縦7.0 横9.5 高3.5cm

東京文化財ウィーク企画事業 ねりまの 発掘調査速報展

最近の区内遺跡の発掘調査において、旧石器時代や縄文時代の集落が新たに発見されました。今回、最近の発掘調査遺跡から出土した土器や石器等の遺物や、住居跡等の遺構の写真パネルを展示します。今回紹介する遺跡は、豊玉地域、石神井地域、大泉地域の遺跡です。

【期間】11月28日(水)〜

12月20日(木)

午前8時30分〜午後5時

【展示解説】

11月28日(水)

12月19日(水)

午後1時30分〜2時

※申込不要 直接会場にお越しください。

【会場】練馬区役所本庁舎1階

アトリウム正面入口西側

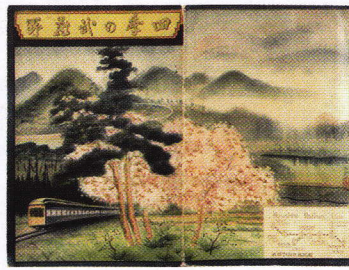


北新井遺跡出土の縄文土器・土偶

石神井公園ふるさと文化館 東京文化財ウィーク企画事業

●特別展「鉄道の開通と小さな旅 ―西武・東上沿線の観光―」

練馬区域を通る西武池袋線・新宿線、東武東上線の沿線の観光地や多くの客を観光地へ誘った観光列車に関するさまざまな資料を展示します。



四季の武蔵野(武蔵野鉄道沿線ガイド)
昭和6(1931)年 飯能市郷土館所蔵

【期間】 9月22日(土)～
11月11日(日)

【場所】 石神井公園ふるさと文化館
企画展示室

【観覧料】 一般300円、高校生・大学生
200円、65歳～74歳・障害者
150円、中学生以下・75歳以
上無料

●ふるさと文化講座

※関連講演会も開催します。

練馬区発祥! 国産初のビール麦
「金子ゴールド」

練馬区発祥のビール麦「金子ゴールド」
「デン」について、その歴史と復活にか

ける人々の取り組みについてお話し
ます。

【日時】 10月7日(日) 午後2時
【場所】 石神井公園ふるさと文化館
多目的会議室

【申込み】 事前申込

●ふるさと文化講座
「ヴァイオリンと箏による
古民家での演奏会」

区指定文化財「旧内田家住宅」内の
音楽会として、ヴァイオリンと箏の
コラボレーションによる演奏をお楽し
みいただきます。

【日時】 11月11日(日) 午後2時

【場所】 旧内田家住宅

【申込み】 事前申込

●ふるさと探訪
練馬の史跡・自然・町並みなどに
ついて、解説を聞きながら巡ります。

【日時】 11月4日(日)・11月11日(日)
両日とも午前9時～正午

【場所】 区内各所

【申込み】 事前申込

●石神井城跡発掘パネル展
石神井城跡の発掘調査の様子を、主
郭内にて写真パネルで紹介いたします。

【日時】 10月27日(土)～
11月4日(日)

【場所】 都立石神井公園(石神井城跡・
石神井台1丁目18番)

【申込み】 不要、直接会場へ

●東京9区文化財古民家めぐり

東京23区内で古民家を文化財とし
て指定・登録している9区(足立区・
板橋区・江戸川区・北区・江東区・杉
並区・世田谷区・目黒区・練馬区)が
連携して古民家の解説会などを行いま
す。練馬区では、石神井公園ふるさと
文化館隣接の池淵史跡公園内にある練
馬区指定文化財「旧内田家住宅」での
解説会などを行います。

【練馬区で開催される行事】

9区合同開催行事「来て・見て・発見!
はじめよう! 古民家めぐり―古民家の
魅力伝えます―」

・パネル展
9特別区の各文化財古民家について、
パネル紹介します。

【期間】 11月13日(火)～25日(日)
初日は正午から、最終日は午後
3時まで

【場所】 石神井公園ふるさと文化館
2階ギャラリー

【観覧料】 無料

・古民家探検解説会
クイズラリーや解説会、古民家に関
する映像の上映会などを行います。

【日時】 11月17日(土)・18日(日)
午前10時～午後4時

【場所】 石神井公園ふるさと文化館

【申込み】 不要、直接会場へ

【問合せ】 石神井公園ふるさと文化館
03(3996)4060

詳細は「ねりま区報」をご覧ください

東京文化財ウィーク企画事業

尾崎遺跡(都指定史跡) 出土品解説

尾崎遺跡は、春日小学校建設中に発
見され、昭和54年から翌年にかけて発
掘調査が行われました。遺跡からは旧
石器時代から縄文、弥生、奈良・平安、
中世、近世と多岐にわたる時代の遺構
や遺物がみつかりました。特に、縄文
時代早期(約九〇〇年前)の尖底土
器や、平安時代の火おこしの道具は、
数少ない貴重な出土品です。

これらの出土品について学芸員が解
説会を行います。

【日時】 11月11日(日)
午前10時～11時
午後14時～15時

【場所】 春日町5-12-1
春日小学校内・資料展示室

【交通】 練馬春日町駅(都営大江戸線)
下車徒歩8分

また資料展示室は通年公開しており、
土・日、祝日(年末年始を除く)の10
時～16時にご覧になれます。入場は無
料、事前に学校へ電話予約してくださ
い。03(3926)7102



縄文時代早期 尖底土器

文化財保護推進員の活動にご協力を!

「文化財保護推進員」の活動をご存知ですか。

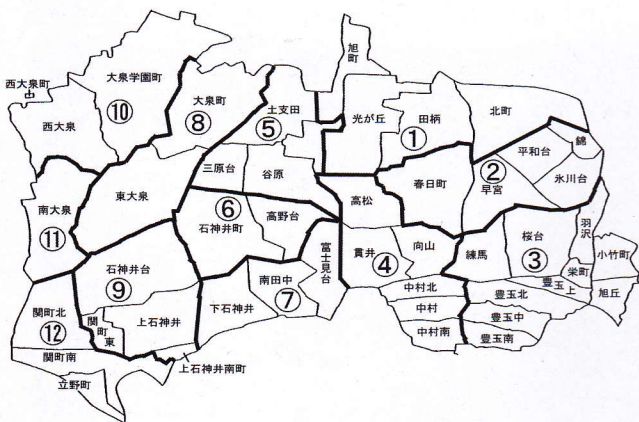
練馬区文化財保護推進員制度は、区の文化財保護条例に基づき、昭和63年に設置されました。

平成24年4月1日付で、第13期練馬区文化財保護推進員として12名の方を委嘱しました。任期は2年です。

11名が再任され、前期に西大泉町・西大泉・大泉学園町地域を担当していた奥野雅司氏の後任として、相澤博子氏が就任しました。

練馬区の人口は70万人を越え、都市化、住宅化が進み、人口が増加するに伴い、住宅都市としての性格を持ちながらも、地域によって様々な歴史・文化があります。

その中で、推進員の方々は下図のとおり12に分けた区内の各地域を担当して、巡回や調査を行いながら、区民へのお声がけなど、文化財保護のための地道な活動を続けています。また区が実施するさまざまな文化財関係事業にもご協力いただいております。



これらの活動の成果は、年3回開催される推進員連絡会で報告されています。

私たちの身近な文化財を守り、次代に伝えていくうえで、大変重要な役割を担う文化財保護推進員の方々の活動に、どうぞご理解とご協力をお願い致します。



①田澤 健男



②飯田 静江



③鈴木 曹元



④佐藤 光治



⑤鷺田 芳夫



⑥須賀 頼子



⑦岩崎 秀男



⑧徳川 達子



⑨長坂 淳子



⑩相澤 博子



⑪松下 真理



⑫鈴木 義範

第24回練馬区伝統工芸展

10月に、第24回練馬区伝統工芸展が開催されます。区内で継承されている匠の技の数々が一堂に会する一年に一度の機会です。

展示・実演はもとより、チャリティオークション、体験コーナー、工芸会員によるトークショーなどの楽しいイベントも盛りだくさんで、毎年、多くの来場者でにぎわいます。

皆さん、お誘いあわせのうえ、おいでください。

日時 10月26日(金)～28日(日)
午前10時～午後5時

会場 石神井公園区民交流センター
石神井公園ピアレスA棟
2階・3階

(西武池袋線石神井公園駅
北口から徒歩1分)

出展種目 江戸刺繍／江戸木彫刻／

江戸筆／江戸表具／藤工芸／
尺八／手織／東京額縁／東京
染小紋／東京建具／東京彫金
／東京手描友禅／組紐／螺鈿
蒔絵／和裁

主催 展示・実演・販売・体験ほか
練馬区伝統工芸会

後援 練馬区・練馬区教育委員会・
練馬区観光協会

国指定・登録、都指定の文化財を公開しています

区内に国指定、国登録、都指定の文化財がいくつもあることを御存知でしょうか。ここではそのうちいつでも観覧できる文化財を紹介します。

練馬白山神社の大ケヤキ

(国指定天然記念物)

白山神社の2株のケヤキは、いずれも樹齢約90年と推定される全国でも有数の巨木です。永保3年(一〇八三)、源義家が「後三年の役」で東北地方に向かう際に戦勝を祈願して苗木を奉納したと伝えられています。



【所在】練馬4-2 白山神社境内

【交通】豊島園駅(西武豊島線・都営大江戸線)下車 徒歩5分

三宝寺池沼沢植物群落

(国指定天然記念物)

三宝寺池の中央にある「中の島(浮島)」周辺を範囲として指定されています。コウホネ、ミツガシワ、ハンゲシヨウ、カキツバタなどの水生植物を中心に貴重な植物相がみられます。

【所在】石神井台一丁目

都立石神井公園内

【交通】石神井公園駅(西武池袋線)下車 徒歩15分

牧野記念庭園

(牧野富太郎宅跡)

(国登録記念物)

世界的に著名な植物学者である牧野富太郎(一八六二—一九五七)が、大正15年から逝去するまでの30年余り居住した住宅と庭の跡です。とくに今年には、富太郎生誕一五〇年の記念の年にあたり、ウィーク期間以外にもさまざまな事業が催される予定です。

【所在】東大泉6-34

【交通】大泉学園駅(西武池袋線)下車 徒歩5分

【開園時間】午前9時〜午後5時

※火曜日休園

【問合せ】牧野記念庭園

03(3922)2920

石神井城跡

(都指定史跡)

石神井川の水源の一つにもなる三宝寺池の南側台地に石神井城跡があります。南北朝・室町時代に石神井川流域を支配した豊島氏の拠点でした。

【所在・交通】

「三宝寺池沼沢植物群落」と同じ

※ウィーク期間中、普段入ることのできない城跡の主郭内を特別公開し、発掘パネル展を行います。(詳細は2頁)

小野蘭山墓及び墓誌

(都指定有形文化財)

(都指定旧跡)

小野蘭山(一七二九—一八一〇)は江戸時代中期の本草学者(博物学者)、池永道雲(一六七四—一七三七)は書家・篆刻家です。両墓ともに大正12年の関東大震災の罹災により昭和の初めに浅草から現在地に移転しました。

【所在】練馬4-27

迎接院・受用院墓地内

【交通】豊島園駅(西武豊島線・都営大江戸線)下車 徒歩5分

※小野蘭山の墓誌は、現在石神井公園ふるさと文化館で保管しており、10月20日(土)〜11月4日(日)まで同館で展示します。

丸山東遺跡方形周溝墓

出土品(都指定有形文化財)

大泉町三、四丁目目に所在した丸山東遺跡の方形周溝墓4号を中心に出土した弥生式土器12点・ガラス玉71点・管玉5点・鉄剣1口です。武蔵野台地における弥生時代後期後半の方形周溝墓一括出土品として秀逸です。

【所在】石神井公園ふるさと文化館

東高野山奥之院

(都指定史跡)

長命寺の境内西部にある霊場域です。長命寺は江戸時代前期に紀州高野山の霊場を模して整備されたので「東高野山」と呼ばれます。入口には御廟橋がかかり、奥之院への参道には石塔や石仏等が数多く建ち並んでいます。

【所在】高野台3-10

【交通】練馬高野台駅(西武池袋線)下車 徒歩5分

